

保育計画成果報告書

法人名等	株式会社プラスワン
施設名	保育室わんわん
報告者（役職）	丸山 由賀利（ 施設長 ）
住所・連絡先	東京都西東京市ひばりが丘北4-3-8
	☎ 042-439-4558
	E-mail Wanwan4558@ybb.ne.jp

○タイトル（保育計画）

ゆったりとゆとりある時間が流れる保育室

○主な助成備品

パネルシアター、エプロンシアター、楽器、マット、トンネル、人形セット、木のソーイングセット、パズル等

1. 保育計画策定の目的

保育室わんわんは、駅近く、商店街の中にあります。平成27年4月開室で、開室して間もなく、子ども達を実際に迎え日々保育する中で、今保育室に何が足りないか、どんなことを経験して欲しいかが具体的に見えてきました。子ども達は、毎日保育室での生活を楽しくていてくれる様子を感じられるものの、園庭が無く、近くの公園や児童館に天気の良い日は毎日でかけ、身体をたくさん動かし遊んでいるので、晴れた日はよいものの、室内ではバタバタとした雰囲気であることが多く、保育方針にもあるようにゆったりと落ち着いた遊びの時間も必要と考え、落ち着いて過ごせる静の時間をもちたいと考えました。又、雨が降った時など、身体を動かすというと体操等、ワンパターンになりがちなのですが、トンネルやマットを使用し、雨の日でも、動の時間を設けるようにしました。動と静の時間を設けることにより、保育にメリハリをつけ、ゆったりとゆとりある時間の流れを感じられるよう心がけました。

2. 具体的な実施内容

<静の遊び>

人形セット、木のソーイングセット、パズルを購入させていただきました。

人形セット…個々の発達段階によって、抱く・着替えさせる・食べさせるなどのお世話をする事により、情緒面の発達や、着替えなどの細かい作業により手先の発達を促すことができると考えました。初めは個々の遊びでしたが、徐々にお友だち同士でのごっこ遊びもできるようになりました。

木のソーイングセット・パズル…室内遊びの時間、各年齢に分け、保育する時間も設け、集中して遊べ、落ち着いた時間が持てたり、自分で考える能力・細かい作業により手先の発達が望めると考えました。0歳児も、月齢が上がってくると自分で穴に紐を通すということを理解しており、1・2歳児に混ざり通そうとする姿が見られました。

パネルシアター・エプロンシアター…0歳「話や歌などの音の響き・動きを楽しむ」

1歳「話や歌などの音の響き・動きを楽しむ。繰り返すことにより、一緒に歌をうたったり、話を楽しめるようになる」2歳「繰り返すことにより、一緒に歌をうたったり、話を楽しみ、理解できるようになる」

毎日、食事の用意や、午睡の前など絵本を読む時間を設けていますが、絵本だけでなく、誕生会や日々の保育の中でも、いつもとは違った形でお話に触れる機会を持つ。成長段階により、歌や動きを楽しむ、同じ話を繰り返し観ることによって繰り返し楽しむ。同じ話を繰り返し観て、話を共有する楽しさを皆で味わいました。

<動の遊び>

マット・トンネル…0歳「月齢や個々の運動能力に応じて、ハイハイや寝返りなど、体を使った遊びを楽しむ」1歳、2歳「這う、跳ぶ、転がるなど、安全に思い切り体を使って遊ぶ」

雨などで、散歩に出られない時、安全に十分体を動かし遊べました。

<楽器>

0歳「音を聞き音色を感じる」「楽器の感触を楽しむ」1歳「音を聴き楽しむ」「楽器をならし、音を楽しむ」2歳「音を聴き楽しむ」「楽器を保育士やお友達と、簡単な合奏を行い、一緒にすることの楽しさや喜びを味わう」

月に2回あるリトミックでピアノでリズム遊びなどして音楽に慣れ親しめる時間を設けていますが、その時間に楽器を用いてさらに音楽を身近で親しめるように考えました。

3. その成果と評価

<静の遊び>

年齢に合わせた遊び方を考えていましたが、0～2歳児で過ごすことが多いので、当初考えていたより、小さな子どもたちが、2歳児の遊ぶ様子を見ている中で真似て、遊びが成長しているのをとても感じました。年齢ごとで遊ぶ時は2歳児のごっこ遊びが好きな子ども達は、木のソーイングセットでおしゃれな輪を作り、お姫様ごっこをしたり、人形セットでままごとをするなど遊びが広がりました。

<動の遊び>

マット遊びとトンネル遊びは大人気でした。トンネルは入る色、出る色でルールを初めに決めるとトラブルも無く楽しめていました。それぞれの成長に合わせ、雨の日でも思いきり体を動かすことができました。使い方に慣れるにつれ、足や手の使い方も上手になってきました。

<楽器>

楽器を使い始めたころは、思うままに鳴らすだけだった子ども達も、繰り返すうちに「トマト」「メロン」等なら3回鳴らす。「ともろこし」等なら5回鳴らすなどできるようになりました。おもちゃのチャチャチャなどは、曲に合わせて好きに鳴らし、チャチャの部分で音を皆で鳴らす等簡単な合奏も楽しみました。

今回いただいた備品を保育に取り入れ、雨の日の保育が劇的に変わりました。マットやトンネルを使い、思いきり体を動かし動の時間を楽しんだ後、子ども達が好きな遊びを選び静の時間を楽しみました。楽しい中にも、メリハリがあり、ゆったりとした雰囲気でごせる時間が増えました。ありがとうございました。

4. 今後の課題と展望

いただいた後、子ども達はどの玩具も大好きでよく遊んでいます。今後楽器を更に活かしていきたいと思います。今年度は、子ども達が楽器に触れ、慣れ親しむことに重点を置きましたが、次年度は簡単な合奏を保育士が行い、今年度とは違った音楽の楽しさが味わえるようにしていきたいです。

備品をいただいた時は、1施設でしたが、すぐ近くにもう1施設、保育室わんわん2ndが平成29年4月にオープンしました。今後、いただいた備品を交流会で使用する、楽器やマットやトンネルを、保育室わんわん2ndでも保育の中で活用するなど、せっかく素晴らしい備品をいただいたので、2施設で大切に使用していきたいです。



< 動の遊び >

トンネル・マット

楽しい運動遊びは何度も繰り返し遊びたいけど、お友だちと順番で遊びま〜す。



< パネルシアター >

お話大好き。
集中して皆でみます。



< 楽器 >

ステキな音になります。
特にかわいいカスタネットが大
人気です。



たのし〜い！！



< 静の遊び >

ヒモ通し

はじめは通すだけでしたが、今は好みの仕上がりとなるように、通す順番も自分達で考えています。